

石造五輪塔

セキゾウゴリントウ



指定日：平成6年(1994)3月30日 種別：建造物

浄橋寺本堂の南側墓地の中央部にあり、鎌倉時代末期造立の花崗岩製五輪塔（市指定文化財）と江戸時代造立の砂岩製五輪塔と並んで建っている。総高89cmで、花崗岩で造られ、無銘ではあるが、手法から南北朝時代頃の造立とみられる。